

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2020年度)

専門分野区分	情報リテラシー	科目名	ビジネスアプリケーションII			科目コード	T0020C1			
配当期	前期・ 後期 ・通年	授業実施形態	通常 ・集中			単位数	1単位			
担当教員名	原辺 隆吉	履修グループ	1H(IN/IS)			授業方法	演習			
実務経験の内容										
学習一般目標	ビックデータ時代を迎え、様々な意思決定を行う上でデータに基づき合理的に判断することがますます重要になっていきます。本授業では、リレーショナル型データベースのソフトウェアとして比較的易しいMicrosoft Access を使って、テーブル、クエリー、フォーム、レポートの作成方法を習得する。そして、その習得の過程を通じてデータベースの仕組み、データを扱うための基本的な考え方の理解を深めることを目標とする。									
授業の概要および学習上の助言	リレーショナル型データベースの基本であるデータの正規化について理解を深めるとともに、正規化に基づいたテーブルの作成方法、データの整合性を担保するリレーションシップの設定方法を学習する。そして、自由自在にデータを抽出・集計するためにクエリーの作成方法を学習すると同時に、クエリーの仕組みとなっているデータベース言語SQLをデータ中心設計の視点から確認することによってSQLの理解を深める。データベースのデータの入出力については、Accessのフォーム機能・レポート機能を使ってウィザードでのフォーム・レポート作成方法、コントロールの変更方法を学習し、入出力画面設計の概念、具体的なデータの入出力、印刷方法を習得する。この授業を通じてMOSのACCESS試験にも挑戦して欲しい。									
教科書および参考書	教科書：Microsoft Access 2016 基礎 (FOM出版) 他、適宜プリントなどを利用する。									
履修に必要な予備知識や技能	前期のビジネスアプリケーションIの基礎知識を習得していることが望ましい。リレーショナル型データベース(RDB)やSQLの基礎知識があればなお良い。									
使用機器	PC 実習室									
使用ソフト	Microsoft Access 2016									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が達成すべき行動目標								
	1	Accessの基礎知識を修得し、Access 2016の特徴を説明することができる。								
	4	Accessの基本操作(テーブル、フォーム、クエリー、レポートの作成)を行うことができる。								
	4	リレーションシップを設定することによって、リレーショナル型データベース(RDB)の機能について理解することができる。								
	4	クエリーを作成することによって、SQLの文法を理解することができる。								
	5	ビジネスアプリケーションIIの実習に意欲をもって取り組むことができる。								
達成度評価	評価方法	試験	クイズ 小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポート フォリオ	その他	合計	
	総合評価割合			100					100	
	学部 D P	1.知識・理解			40					40
		2.思考・判断								
		3.態度			10					10
		4.技能・表現			50					50
5.関心・意欲										

	評価方法	評価の実施方法と注意点
評価の要点	試験	
	クイズ 小テスト	
	レポート	授業で行った課題をしっかりと提出する。
	成果発表 (口頭・実技)	
	作品	
	ポートフォリオ	
	その他	実習に取り組む意欲・姿勢を測るため、課される課題への取り組みと出席状況全般を評価する。

授業明細表

回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	※シラバスの説明 第1章 Access の基礎知識(p.9～p.29) 第2章 データベースの設計と作成(p.31～p.37)	講義・実習	
第2回	第3章 テーブルによるデータの格納① STEP1～STEP3(p.40～p.65) ※プリント参照 (テーブルによるデータ格納) <演習問題>Let's Try(p.65)	講義・実習	
第3回	第3章 テーブルによるデータの格納② STEP4～STEP5(p.66～p.80) ※プリント参照 第4章 リレーションシップの作成(p.83～p.89) ※プリント参照 (参照整合性の機能) <演習> 総合問題1: 1. テーブルの作成(p.245～p.246)	講義・実習	<課題1: 演習> ※クラス番号_課題1.accdbとして提出
第4回	第5章 クエリによるデータの加工(p.91～p.112) <演習問題>Let's Try(p.113)	講義・実習	
第5回	第7章 クエリによるデータの抽出と集計 (p.159～p.181)	講義・実習	
第6回	<演習> 総合問題1: 2. クエリの作成(p.247～p.253)	講義・実習	<課題2: 演習> ※クラス番号_課題2.accdb
第7回	第6章 フォームによるデータの入力① STEP1～STEP4(p.115～p.144)	講義・実習	
第8回	第6章 フォームによるデータの入力② STEP5～STEP6(p.145～p.157) <演習> 総合問題1: 3. フォームの作成(p.254)	講義・実習	<課題3: 演習> ※クラス番号_課題3.accdb
第9回	第8章 レポートによるデータの印刷① STEP1～STEP3(p.183～p.203)	講義・実習	
第10回	第8章 レポートによるデータの印刷② STEP4～STEP7(p.204～p.229) <演習> 総合問題1: 4. レポートの作成(p.255～p.257)	講義・実習	<課題4: 演習> ※クラス番号_課題4.accdb
第11回	第9章 便利な機能(p.231～p.243)	講義・実習	
第12回	※Access 応用(アクションクエリー) ※プリント参照 (アクションクエリー説明) ※売上管理_アクションクエリー.accdb 参照	講義・実習	<自由課題> ※プリント自由課題 (任意提出) ※クラス番号_自由課題.accdb
第13回	Access 応用(ExcelVBAによるAccessDBの利用) ※プリント参照 (ExcelVBA説明) ※売上管理_ExcelVBA.xlsm 参照	講義・実習	
第14回	<演習> 総合問題2(p.258～p.273)	実習	<課題5: 演習> ※クラス番号_課題5.accdb
第15回	<演習> 総合問題2継続	実習	